

歴史民俗資料館



場所 茨城県猿島郡境町大字西泉田1326-1

アクセス

- 電車・バスの場合
古河駅より朝日バスで約40分、
終点「境車庫」下車、東へ徒歩15分
東武動物公園駅より朝日バスで約40分、
終点「境車庫」下車、東へ徒歩15分
- 車の場合
圏央道境古河ICより車で約5分



概要

江戸時代、境町は利根川東遷事業によって開削された利根川河畔の河岸の町境として、大いに繁栄しました。奥羽から送られてきた物資が奥州街道、日光東街道を通り、境河岸に集積し、高瀬舟などの舟運で利根川から江戸川を経由し、江戸に輸送されていました。

歴史民俗資料館は河岸の町、日光東街道の宿場町の人々の生活を今日の私たちに伝える資料を展示しています。

また、境町が徳川譜代大名の関宿藩領であったことを伝える旧境町と村の生活に関する資料も展示しています。

その他に、野村佐平治とさしま茶の歴史、豊臣秀吉の太閤検地の検地帳、縄文、弥生、古墳時代の境町の人々の生活を伝える考古資料を展示しています。

取り組み

各小学校・団体見学、古文書教室、資料館運営ボランティア

問合せ

0280-81-3353

開館時間：午前9時から午後4時30分まで 入館料：無料
休館日：月曜日及び祝祭日（月曜日が祝祭日又は、振替え休日の時はその翌日）、年末年始（12月28日から翌年1月4日まで）